

2019年度 埼玉大学教育学部附属中学校

教育研究協議会【1次案内】

研究主題

「主体的・対話的で深い学び」の実現による資質・能力の育成
～「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の在り方～

本校では、新学習指導要領改訂の基本方針・要点、生徒の実態やこれまでの研究成果と課題を踏まえた上で、現代社会において求められる「生きる力」や汎用的な資質・能力の効果的な育成を目指す観点から、研究テーマを「『主体的・対話的で深い学び』の実現による資質・能力の育成」としました。

新学習指導要領解説総則編の改訂の経緯において「学習の質を高める授業改善の取組を活性化していくことの必要性」が改めて明示され、教育方法の在り方が資質・能力育成の可否を左右するため、教育方法の領域に踏み込む必要があるとの認識に至っています。そこで、学習の質を高めるには授業改善の取組を行うこと、すなわち「主体的・対話的で深い学び」を推進することが今の学校教育に求められていると考えて、本年度の副題を「『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業の在り方」とし、中学校教育研究協議会では、各教科等の特性を踏まえた授業実践を発表いたします。

「主体的・対話的で深い学び」

学びの見通し

振り返り

期 日：2019年5月28日（火）・29日（水）

会 場：埼玉大学教育学部附属中学校

主 催：埼玉大学教育学部・埼玉大学教育学部附属中学校

後 援：埼玉県教育委員会 さいたま市教育委員会 埼玉県連合教育研究会

埼玉県中学校長会 さいたま市中学校長会 埼玉県市町村教育委員会連合会

内 容：研究授業 総論提案 研究協議 教科等別講演会 教科等別ワークショップ等

費 用：2,000円（県内公立小中学校初任者は資料代をいただきません）